

前回会議及び第 10 回学校施設の在り方に関する調査研究協力者会議 における委員からの意見

- ：高等学校施設部会（第 5 回）における意見
●：学校施設在り方会議（第 10 回）における意見

＜全体的な視点について＞

- 報告書案の背景に上げた観点は、どの項目にも、それに対応した「環境整備を進める」ことを記載する必要。
- 文末が「望ましい」という記載のものは、重要ではないように見えてしまうので書きぶりを改める必要。
- 報告書案第 3 章「高等学校施設整備を推進していくための方策」には、教育委員会が予算を確保していくのに支援になるような記載が必要。
- 高校は私学で学ぶ子供たちも多いため、学校設置者に関わらず施設の整備が進むような記載であるとよい。

＜高等学校改革等を踏まえた対応＞

- 建て替えを検討している学校設置者でも、教育のソフトの変革の流れが分からない場合もある。設計者も含めた関係者がしっかりした準備期間をもって議論しながら進められるよう、ソフトの時間的な流れについて言及する必要。

＜新学習指導要領への対応＞

- 教科横断的な学びのための教室については座学と実習のスペースを一体化した事例のように、普通教室でも、一斉授業と、グループ活動を両方実現できるスペースがあって良いので踏み込んだ記載が必要。

＜ICT 環境の整備＞

- GIGA スクール構想については、wi-fi も含めた通信環境の整備が災害時の避難者対応としても求められていることを、報告書案の「学校施設を取り巻く現況について」の項目にも記載する必要。
- 施設整備や ICT 環境の整備などについての指針はそれぞれがお互い引用し合うようなつくりになっていることが望ましい。
- 学習指導要領においても重要であるデジタル教科書というキーワードを記載する必要。
- 海外の在外教育機関で学ぶ日本の子供たちも同様の困難を抱えているため、そういった子供たちが取り残されないよう関係機関がよく連携する必要。
- 対面指導と遠隔・オンライン教育のハイブリッドを実現しようとする、先生にとっては教室環境を整えることが負担になる。双方向性を維持するための環境整備について検討が必要。
- 現状、オンラインですべての授業を行うことはできず、対面による授業も必要とされていることに考慮する必要。

＜生徒の多様性への配慮＞

- 高等学校においても制度化された通級についても記載すべき。
- トイレに関して、性同一障害の方に対応するため、男女共用便所なのか、多目的便所なのかなど具体的に書くのであれば、議論が必要。
- 国際化に関連しては、ジェンダーや宗教に対する課題など多様性に対応することを記載しても良いのではないかな。

＜地域との連携・協働＞

- 報告書における複合施設の書きぶりについては、高等学校からの視点だけでなく、複合される施設側からの視点でも書き込めるとよい。
- 高校生はこれまで守られてきた立場から守る立場になる。高校生が防災のリーダーとして自分達を中心となって、アクティブラーニングとして、地域社会での役割を果たしていくことが重要。

＜空間の豊かさ＞

- 報告書の「安全でゆとりと潤いがある施設設備」の箇所において、性能や機能性を中心に書くのではなく、高等学校は、学力だけでなく、安心・安全な居場所を提供し、精神的な安定や、生徒の社会性・人間性を育むという観点から空間そのものの豊かさを検討して記載する必要。

＜脱炭素社会等＞

- 報告書において脱炭素や SDGs など学校を取り巻く現況として押さえておく必要。

＜老朽化への対応について＞

- 工業高校等でも、施設・設備が新しいところは少なく、実習運営に苦労している現場も多いと考えられる。

＜防災機能強化・バリアフリー化＞

- GIGA スクール構想については、wi-fi も含めた通信環境の整備が災害時の避難者対応としても求められていることを、報告書案の「学校施設を取り巻く現況について」の項目にも記載する必要。（再掲）
- 指針等の具体的な内容を議論するとき、どのような多機能トイレを整備することが有効かということや、災害時の避難等に対応するときに、視覚障害や聴覚障害のある生徒にどのように情報保障していくかということが課題。
- 避難所としての防災機能について、公立高等学校は圧倒的に都道府県立が多い一方で、災害時の対応は市町村の防災担当部局が中心で、どちらの財源で整備するか調整が課題。
- 「学校施設のバリアフリー化等の推進に関する調査研究協力者会議」の報告書などの成果も書き込んでどうか。
- 災害が激甚化・頻発化する中で、約 75%の公立高校が避難所に指定されており、今後、避難所としてのニーズは高まっている。災害が激甚化・広域化する中で、予算面も含め、広域避難の必要性があり都道府県・市区町村の連携が必要。